

第 1699 回例会報告

令和3年7月 15 日(木)曇り

会長挨拶

『失敗を恐れるな チャレンジャーであれ!』 会長 小口直久

薩摩藩島津家に代々伝わる教えがあります。会社または組織の中で、評価されるべき人を次の5段階で示しています。

「薩摩の教え・男の順序」

1. 何かに挑戦し、成功した者
自ら考え行動、挑戦し、そして成功、結果を出したものが1番高い評価を受けるのは当然だと思います。
2. 何かに挑戦し、失敗した者
自ら考え、行動、挑戦したが、今回は失敗し結果を出せなかった・・・やはり挑戦しなければ成功もないし結果も出ません。自分が考えるのに1番大事なのはこの2番だと思います。今回の失敗をバネに、あきらめずに問題点等クリアーにして改めて挑戦する。挑戦し続けることが必要だと思います。日本ではいっと失敗するとなかなか起き上がれないのが現状で、やはり失敗を許容する文化が必要だと考えます。
3. 自ら挑戦しなかったが、挑戦した人の手助けをした者
自らは考え行動しなかったが自分の仲間が挑戦しているものの手助けをする、組織で動いている以上1人で頑張ってもどうしようもありませんので、やはり賛同してくれる仲間がいてそして協力して物事に当

たって成功に収める、やはりチャレンジャーも必要ですがサポートする人間も非常に重要だと考えます。

4. 何もしなかった者
何もしなかったものとは決められたことだけを淡々とこなし、新しいことへの挑戦は一切しない、やはり決められたことだけをやっているのでは無難に過ごすことができますが、組織としては衰退してしまうし、活性化もされません。

5. 何もせず、批判だけしている者
こちらに関しては言語道断で、仲間が挑戦しているのを馬鹿にしたり、また失敗したら自分は失敗すると思っていたとか、最初からやらなければよかったのにとか、批判ばかりする・・・組織の足を引っ張る人は人数が多ければ多いほど大勢いるのではないかなど考えます。ロータリーに関して言えば大きな目的を共有しておりますのでそんな事はないと思いますが、私がいろんな組織に属してやってきましたがやはりこの手の人は結構多かったかなと思います。



今回こちらの教訓から学ぶ事は、私も含め皆さんには失敗を恐れず、常に挑戦者であって欲しいとおもいます。新しいことに挑戦し続けることで、クラブ内

♪出席報告		♪ニコニコBOX		♪今週のことば
会員数	38人	6人	10,000円	本日の例会は職業奉仕委員会担当による「温故知新」チャーターメンバーに聞いてみよう!です。チャーターメンバーの皆様楽しいお話を期待しています。本日はよろしくお願ひします。 会長 小口直久 本日諏訪湖ロータリークラブチャーターのお話楽しみにしています。パネラーの皆さんよろしくお願ひします。 幹事 宮坂英貴 元気です! 大澤 邦彦 昨日のゴルフコンペで初めて2バーディが出ました。林 洋三 イタリア・アルゼンチンのボート事前合宿の応援に午前中行ってきました。オリンピックで頑張ってください。 萩田 均
出席対象	38人	累計	65,000円	
出席者数	32人	目標額	60万円	
出席率	84.2%	達成率	10.8%	
前回修正	76.3%			



2021-2022 年度 諏訪湖ロータリー活動方針

「温故知新」

は活性化し魅力あるクラブになるのではないのでしょうか。

本日は諏訪湖ロータリークラブ36年前に創立したチャーターメンバーの方々に『温故知新』というテーマでいろんなお話をお聞きしたいと思います。やはり36年の歴史の中にこれだけの魅力あるクラブを作ってくれたのは先達の挑戦があり結果を残してきた証だと考えます。今回の例会の中で少しでもこんなことが感じ取れば良いかなと思っております。

本日はよろしく願いいたします。

◇幹事報告◇

【理事会報告】

1) 8月例会予定

1. ガバナー補佐訪問例会について。
タイムスケジュール、服装、着席時間なども細かく決められています。また当日は、会長幹事事前懇談会やクラブ協議会もあります。
2. 諏訪湖クリーンまつりについて
昨年度と同じ短縮版になり大きな催し物はありません。ただし諏訪湖クラブは独自の子供対象の行事「GO ON THE SUWAKO」の準備のために、清掃後無免許で乗れるエンジン付きゴムボートの組み立てと操縦練習があります
3. ガバナー公式訪問例会
4. 第36期決算報告

月日	回	内 容	担 当
5日	木	1701 ガバナー補佐事前訪問	会長・幹事
8日	日	1702 諏訪湖クリーン祭	社会奉仕委員会
12日	木		休会
19日	木	1703 ガバナー公式訪問	会長・幹事
26日	木	1704 第36期決算報告	会長・幹事

2) 8月22日(日)「GO ON THE SUWAKO」

無免許で操縦できるエンジン付きゴムボートを使用して、もっと身近な位置から諏訪湖を観察。小学校高学年から中学生を15～20名募集して行う、

3) 納涼例会(予算)について

4) ロータリー奉仕デー 地域環境保全プロジェクト「海岸清掃」について。9月12日を予定。(今後詳細決定)

5) 下諏訪中学校進路学習講話についての報告(別記事で記載しています)

【報告事項】

1) 2600地区より、先日の熱海への募金について追加説明が来ました。回覧いたします。

【連絡事項】

- 1) ダメ絶対運動の募金を箱を行います。
2週目の募金の結果15335円を送金しました。

【受領文書】

- 1) 岡谷エコロータリークラブ、諏訪ロータリークラブからクラブ計画書が届きました。
- 2) バギオだよりが届きました。回覧いたします。

◇委員会報告◇

青少年奉仕委員会 委員長 片倉久尚

下諏訪中学校より「進路学習」への協力を要請されました。目的は「働くことへの関心を深めよう」をタイトルに下諏訪中学校の2年生を対象に、将来の進路について具体的に考える機会や展望を持つための講師を派遣し講話してほしいとの依頼でした。

地域の青少年との交流と活動への支援の一環として 宮坂健会員を講師として派遣し、小口会長、片倉久尚会員も同席しました

- ・実施日時 07月08日(木) 14:40～15:30
- ・下記の①～③を20分で行い、2回講話しました。
- ① 講師の仕事内容、やりがいと大変さ
 - ・今の仕事に就くきっかけと商売とはどんなことなのかをお話しました。
- ② その仕事に就くために必要なこと、社会までに身につけておいた方がよい考え方
 - ・基礎や基本を身に着けるために今を学び、なぜと疑問を感じたら直ぐ調べる。
 - ・求める力は仲間と協働すること。
 - ・何のために学ぶか、学ぶ目的を考える、経験を積み自分を磨くことを大切にして欲しい。
- ③ 生徒からの質疑応答を受けました



講演をする宮坂健会員



第1699回例会

「温故知新」

チャーターメンバーのお話を聞く

担当 職業奉仕委員会

本日は、27年前の創立当時から在籍する6名のチャーターメンバーに創立当初のお話やロータリーで心に残る思い出をお聞きしました。(尾上会員は入院中のため欠席でした)

初めての企画でしたが心に残る機会となりました。時間をもう少し取り、例えば例会でなく会員セミナーとして行うなどすればユニークな企画になると思いました。

新企画を打ち出した五味委員長ほか職業奉仕委員会の皆様ご苦勞様でした。



左から平山隆勇会員、大澤邦彦会員、溝口幸二会員、近江誠一会員、林洋三会員

■ 逆らえない先輩に言われて何もわからないまま入会しました。チャーターナ仆の熱気はすごかったですが何分にも37年も前の事で47歳の人間が小学校4年のころを思い出すのと同じでよく覚えていません。

ただ当時は出席の規定がとても厳しく公的な役職にもついていたので出席に苦勞しましたのも懐かしい思い出です。

■ 私はロータリーにすぐには入会できませんでした。チャーターメンバーであるけれどもキーメンバーではないということです。当時は一業種一人という規定があり、また入会審査も厳しく一人の方の反対で入会できなかったのです。私を誘ってくれたキーメンバーが、涙ながらに「大澤我慢して



くれ発足したらすぐ入会させる」といった言葉が印象的でした。発会と同時に入会しましたが、実は私はどうしても入りたいわけではなかったのですが……

もう一つ、親クラブは岡谷になっていますが、最初に頑張ってくれたのは諏訪クラブだということを忘れないでください

■ しばらくの間ロータリーに愛着もわかずやめようかなと考えていました。そんな私が大きく変わるきっかけになったのがロータリー世界大会への参加でした。世界大会に参加して世界の素晴らしいロータリアンを知りその関係から医療奉仕に取り組むこともできました。ぜひ世界大会へ参加しましょう。考えが大きく変わることを受けあいます。(溝口会員は「超私の奉仕賞」を受けています)



■ 私がロータリーに入って居心地が良いと思ったのは、通常業界内などでも先輩後輩の関係があって言いたいことが言えないこともあるわけですが、ロータリーは上下の分け隔てがなく誰とも話ができていろいろな方と知り合いになれたのが楽しかったです。当時70歳以上のメンバーはなんと一人でした。びっくりしますね。

ロータリーに関してわからないことだらけでしたので委員会内でもロータリーの話を熱くまじめに話したのが、懐かしく思い返されます。

■ 私がロータリーに入ったのは、当時の例会場だった「うらかめや」の植松大六郎さんに「ここに名前を書け」といわれて書いたのが始まりでロータリーに入会することも知らずに入会したわけです。

入会して15年で幹事を経験し20年で会長をさせていただきました。

ロータリー生活の中で一番印象に残っているのは、会長の時、大澤さんに委員長をしていただき地区のLIRAを実行したことです。地区からも大変お褒めをいただいた思い出深い事業でした

